

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。  
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

《受託開始日》 平成 29 年 12 月 4 日（月）受付分より

## 《検査要項》

検査項目名称	膵グルカゴン
検査コード	7237
JLAC10	4G030-0000-022-023-01
診療行為コード	160035210
検体量	血漿 0.5mL
保存・容器	必凍・E2→A2
実施料（判断料）	150 点（生化学Ⅱ）
所要日数	7 ～ 14 日 沖縄以外：7 ～ 13 日 / 沖縄：8 ～ 14 日
検査方法	ELISA 法
基準値	（空腹時）5.4 ～ 55.0 pg/mL
備考	E2 容器に採取し、よく混和させた後、速やかに低温（4℃）で血漿分離し、血漿を A2 容器に移し替えて凍結保存

保険収載名称：グルカゴン

## 《解 説》

グルカゴンは膵ランゲルハンス島の  $\alpha$  細胞から分泌され、低血糖のとき肝臓に作用して血中のグリコーゲン放出を促進する作用があります。血糖変動が著しく、コントロールが困難な糖尿病症例や、頻発に低血糖を起こす症例において、グルカゴンのモニターを行うことは薬剤の選択や治療効果判定に有用であると期待されています。

本検査は、血中に存在するグルカゴンと同様のアミノ酸配列をもつグルカゴン様ペプチドを測りこむことがないため、従来の RIA に比べてグルカゴンを特異的に測定することができます。